

福津市ささえ合い 協議体 遠信

●発刊・編集：
福津市生活支援コーディネーター
・清水・則武
●作成：福田

第2号 平成29年2月22日



協議体メンバーである若木台3区の潮さんからの依頼により、2月18日、くるみ公民館に伺いました。そこでとり行われる、生活支援 **若木台3区のサポートの会** の結成総会に出席しました。

そこでは「安否確認・見守り・声かけ」、「ごみ出しの手伝い」、「冷暖房器具の出し入れ」、「簡単な剪定」、「買い物の同行・代行」、「簡単な大工仕事」、「体調不良時の家事手伝い」、「子育て中の家族への支援」などの支援活動を行う方々が集まっていました。

とても積極的な意見ばかりで、発起人の方々も熱を持たれており、郷づくりの保本会長も「全面的に応援する」と仰っていました。

今までも友愛訪問、ぶどうの会、あじさいの会と沢山の福祉ボランティアを実施されている地区で、また一つ大きな支援グループが立ち上りました。すばらしい！！

宮司郷づくりでは各区よりサロン、小地域福祉会のメンバー、各区長が集まり、「福祉の取り組み」について事例紹介が行われました。

宮司郷づくりには8つの区があり、各区で活動内容が大きく違います。サロンを行っている所、いない所。小地域福祉会がある所、ない所。話し合いの結果、すぐにでも取り組める内容から実施していくことになり、まずはお年寄りの居場所づくりと、見守り活動に重点を置いて進めることになりました。

現在、各区の代表の方々と個別に、問題点についての話し合いを実施しています。

2月28日には市内8つの郷づくり福祉部会長の方々にお集まり頂き、各区の事例紹介等の取り組みについてお話を伺う予定です。協議の進行に併せて、各地区での福祉取り組みを推進していくつもりです。コーディネーターは、支え合い推進員です。一緒に話し合いましょう。

宮司郷づくりでは



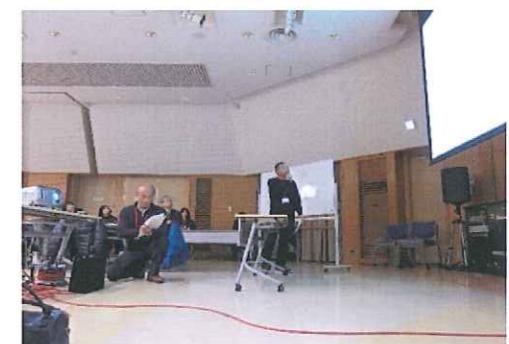
健康測定会での通常の健康診断ではない、骨密度や尿塩素濃度の検査などを毎年行っています。自分の身体に対する関心が、健康を促進するという事例でした。
(測定器具は貸出可能のこと)

他にも電話での安否確認、防災時の助け合いマップなど、他の地区でも取り組みが可能な事例発表でした。

福間郷づくりでは



「ぶどうの会」の発表。
介護での悩み事や心配事について、話し合い、励まし合い、相談し合う。一人で悩まないことを提案する、素晴らしい集まりです。「是非とも同じ悩みを抱える方々へと紹介しなければならない」と感じられました。



南町の伝統的な盆踊りを通じて、世代間の交流がうまく深まっています。

率先するリーダーやサポートするメンバーが必要であるこの活動からは、地域の一体化を感じられました。是非、参加したい！

地元の活動を色々な形で、その人なりの形でお手伝いすることで、地域を住みやすくしていく。それが、地元こそを「いつまでも落ち着きたい町」にする方法だと思います。何年経っても「ここが一番！！」と自慢したいです。

今後のスケジュール

協議体 第6回	3月29日	宮司コミュニティセンター	18:00~19:30
協議体 第7回	4月26日	市役所別館 大ホール	18:00~19:30

問い合わせ・連絡先

●市役所窓口 高齢者サービス課（中村、牛島）：0940-43-8298

●生活支援コーディネーター 問い合わせ（清水、則武）：080-3180-8839（清水）

地区での取り組みに関するご相談、ご質問など。話し合いへの参加もしますよ！

